

No. 11 1月31日(金)
 平成25年度 児童数225名
北小だより 熊谷市立江南北小学校
 校長 丹羽大森



学校教育目標
 やさしく かしく たくましく

2月の生活目標
 寒さに負けずに外で遊ぶ

「おはようございます」で開く、心のとびら

今さらながら、「あいさつ」について考えてみました。今朝も登校指導に立っていて、児童の皆さんの元気な「おはようございます」のあいさつで、寒さも吹き飛びました。「今日も1日ががんばるぞ!」と元気がわいてきます。たくさん児童の皆さんから、毎日元気をいただいている私はとても幸せです。

しかし、残念なことに黙って通り過ぎる人が中にはいます。もっと残念なのは、私があいさつしても返してもらえないときです。私の姿が見えなかったり、声が聞こえなかったりしたのでしょうか?

そんなときは、寂しい気持ちになりますし、「何かいやなことがあったのかな?」や「心配ごとや悩みことがあるのかな?」と私も心配になります。悩みごとがあったら、すぐに先生やご家族などに相談して解決しましょう。

私は、たくさんの人との関わりの中で生きていく上での入り口が「あいさつ」だと思っています。お互いに元気にあいさつを交わせれば、両方の人が元気になります。そう、あいさつは「心のとびら」を開けてくれるのです。

それでは、どのようにあいさつをすれば、「心のとびら」が開けられるのでしょうか?いつも、私を元気にしてくれるのは、このようなあいさつです。

- 1 相手の顔を見てあいさつ
- 2 笑顔であいさつ
- 3 大きな声であいさつ

できると「心のとびら」が開き、相手の方も、そしてあなたも元気になるのではないのでしょうか。そして、何よりも大切なのが「心をこめて」あいさつすることだと思います。

「若返りも夢じゃない?」、STAP細胞

30歳の若き女性研究者、小保方晴子さん率いる研究グループが「iPS細胞」に続く、新しい万能細胞「STAP細胞」の開発に成功したという、うれしいニュースが伝えられています。

キーワードは常識を覆すアイデア。それだけに5年前には、あまりに常識外れの考えのため、誰もが可能だと思えず、受け入れられなかったそうです。小保方さんのグループでは、**どんなアイデアも決して否定しない**で研究を進めてきたそうです。そして、「今日一日だけはがんばろう、明日は一日だけはがんばろう」と、今を大切に、あきらめずに取り組んだ成果が現れました。努力の末、夢に近づいた小保方さんに拍手!



2月行事予定

日	曜	朝の活動	児童行事等
1	土		P T A資源回収 7:45~10:00
2	日		
3	月	朝読書	登校指導(2班)・一斉下校
4	火	全校朝会	全校朝会 委員会活動 入学説明会 受付9:50~ 視聴覚室
5	水	めきめき	
6	木	めきめき	授業参観・懇談会(高)アルミ缶回収日
7	金	なわとび	アルミ缶回収日
8	土		
9	日		
10	月	朝読書	安全点検日
11	火		建国記念の日
12	水	めきめき	授業参観・懇談会(中) 給食試食会 11:50~13:30(会議室)
13	木	めきめき	研修日 本とのふれあい事業(6年:昼休み)
14	金	なわとび	授業参観・懇談会(低・ひ・こ)
15	土		
16	日		ホテル講演会 ビビア大ホール 12:30~
17	月	朝読書	職員会議 消防設備点検 9:00~
18	火	音楽集会	音楽集会(2年) クラブ発表会
19	水	めきめき	巡回相談
20	木	めきめき	6年社会科見学(国会最高裁等) 7:00発 研修日
21	金	なわとび	幼保小交流会(1年)
22	土		
23	日		
24	月	朝読書	児童支援委員会
25	火	短学活	文珠寺縁日 クラブ活動(最終) 学校保健委員会 13:30~
26	水	めきめき	
27	木	めきめき	第2回学校評議員会 11:50~
28	金	なわとび	

「建国記念の日」(2月11日・国民の祝日)
 建国をしのび、国を愛する心を養う。

「節分」(2月3日)
 季節を分ける日で、翌日は立春。寒さはこの日がピークと言われています。「福は内、鬼は外」と声を出しながら福豆をまき、悪いことが起こらないように祈願します。玄關には魔除けとしてイワシの頭やヒイラギの葉を飾る風習があります。

大人が手本となって
 熊谷の子どもたちは、これができます!

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 「4つの実践」(アクセル) | 「3減運動」(ブレーキ) |
| ○朝ごはんをしっかり食べる。 | ・テレビの時間を減らします。 |
| ○呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。 | ・ゲームの時間を減らします。 |
| ○「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。 | ・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。 |
| ○友だちをたくさんつくる。 | |

認知症サポーター養成講座(4年生・1月15日)

少子高齢社会が進む中、増加が予想される認知症の方との上手な関わり方を学習しました。御指導くださったのは、西熊谷病院と介護老人保健施設「ぬくもり」の皆さんです。お話、劇と楽しく学習できました。「ニャオさね」も登場し、記念写真も撮りました。



学習指導研究協議会(4年生・1月16日)

栗田教諭が4-1で体育の授業を行い、市内の大勢の先生方に公開しました。授業の内容は好評でしたし、児童の学習態度のよさもたくさんほめていただきました。

今月は、多くの場面で本校児童の話聞く態度や授業態度のよさをほめていただきました。



親子ふれあい教室(5・6年生・1月17日)



防犯避難訓練(1月24日)

不審者から身を守るための避難訓練を、小原駐在所の平塚文夫警部補を指導者にお迎えして実施しました。不審者役の先生方にランドセルをつかまれたので、必死で逃げました。



生活科育児体験(2年生・1月28日)

愛育会の皆様に講師にお迎えし、赤ちゃんと同じ重さの人形を使って、抱き方、おむつ替え、授乳などを体験しました。首のすわっていない赤ちゃんに四苦八苦しながらも、楽しく学習できました。



昔遊び体験(1年生・1月30日)

9名の児童の祖父母の皆様に講師にお迎えし、竹馬・けん玉・コマ回しなどの遊びを楽しく体験しました。これらの遊びは、手先やバランス感覚を鍛えるすばらしいものです。ご協力ありがとうございました。



教育実習 江黒信介先生

1月27日(月)から2月21日(金)までの4週間、6年2組を中心に、先生になるための勉強をします。江黒先生はサッカーの名人。昨年も低学年のご指導をしていただいたそうです。ガンバレ、未来の先生!

